2026 年度　健康経営戦略マップ

（公財）群馬県健康づくり財団

財団の理念

県民一人ひとりの健康づくりを支援するとともに、県民が安全で、安心して健康に生活できる地域社会の実現に貢献します。

健康経営の推進方針

「県民の健康づくりは、職員の健康づくりから」のスローガンのもと、職員全員が個性や能力を最大限に発揮し、お互いを尊重しながら生き活きと仕事ができる職場環境の整備と、職員とその家族の健康保持・増進ができる仕組みづくりの実現

健康投資・施策	健康投資効果			目標年：2027 年	
	施策の取り組み状況に関する指標	職員の意識や行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指数	KGI	健康経営の目標

※赤字は２０２５年実績値

生活習慣病・がん・各種疾病対策関連

健康投資・施策	施策の取り組み状況に関する指標	職員の意識や行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指数
五大がん検診受診勧奨	五大がん検診受診率 目標：90％　平均 88.5%	有所見項目への早期受診・治療	要医療機関受診該当者の割合　目標：30％以下　27.9%
要医療機関受診者の受診勧奨	要医療機関受診者の受診率 目標：90％　48.2%		
特定保健指導の実施	特定保健指導実施率 目標：80％　63.2%	健全な食生活を送る職員の割合の増加	特定保健指導対象該当率　目標：10％以下　7.0%
管理栄養士監修の仕出弁当の提供（環境支援）	管理栄養士監修の仕出弁当の利用者の増加	運動習慣のある職員の割合 目標：35％　26.1%	高血圧コントロール率 目標：90％以上 86.7%
運動習慣定着の支援	「G-WALK+」への登録を推奨	女性の健康管理課題の改善・意識向上	アブセンティーイズムの減少
女性の健康支援（相談窓口の設置）	女性の健康支援相談窓口 認知率　目標：１００％		メタボリックシンドローム基準該当者割合 目標：８％　9.4%

メンタルヘルス対策関連

健康投資・施策	施策の取り組み状況に関する指標	職員の意識や行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指数
ストレスチェックの実施・集団分析	ストレスチェック受検率 目標：98％　92.8%	セルフケアの継続	高ストレス者の割合 目標：10％以下　11.8%
セルフケア研修会の実施	セルフケア研修会 参加率　目標：100％　88% 満足度　目標：95％　87%	補足的面談・相談事業の利用率の増加	健康リスク値 目標：95　110
高ストレス者の補足的面談の受診勧奨	相談事業の認知度 目標：100％	「上司の支援」「同僚の支援」値の上昇 目標：8.0　7.3	アブセンティーイズムの減少
相談事業の利用促進	補足的面談受診者の割合 目標：25％　14.3%	有給取得率の上昇 目標値：75％　65.5%	
コミュニケーションの活性化	全部署１on１面談 内容の充実	平均月間所定外労働時間の減少	
ワークライフバランスの促進			

その他の健康施策

健康投資・施策	施策の取り組み状況に関する指標
熱中症対策	熱中症対策　満足度アンケート
	熱中症対策基本方針の策定・報告体制の構築
自己研鑽	健診部ワーキンググループとの連携
職員提案の実施	自主研修制度の充実、改善
	通年実施
カスハラ対策	研修会の実施　参加率目標：100％
	カスハラ相談窓口の設置

KGI

生活習慣病・がん対策の強化、各種疾病の早期発見・早期治療により、生産性低下の防止

≪ＫＧＩ≫
- **要医療機関受診該当者の割合 30％以下**
- **特定保健指導対象該当者の割合 10％以下**
- **高血圧コントロール率 60％以上**

メンタルヘルス不調による生産性低下の防止

≪ＫＧＩ≫
- **高ストレス者の割合 10％以下**

職員が安心して生き活きと働ける職場づくり

健康経営の目標

職員が心身ともに良好な状態で、個性や能力が発揮できる職場であること

職員の健康課題

- **職員の約８割が４０歳以上であり、がんを始めとする疾病疾患などのリスクが高い年齢層の割合が高い。**
- **高ストレス者、潜在的なメンタルヘルス不調者。**

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート・組織的支援（POS）、WSC 等
健康経営の職員の認知度	健康経営優良法人の認定	上司/同僚からのサポート
経営トップの発信の有無	生き活き健康事業所宣言の登録	